

第6回 ひょうごユースecoフォーラム

H Y O G O Y O U T H E C O F O R U M

開 催 報 告 書

日時 令和6年12月14日(土)11:00～16:30 / 会場 兵庫県立工業技術センター

主催 兵庫県・公益財団法人ひょうご環境創造協会 / 協力 兵庫県立人と自然の博物館・兵庫県立淡路景観園芸学校

表紙イラスト制作

県立豊岡高等学校

橋本 ひなた

自然の豊かさと力強さを感じられる絵に
できるよう構図等を工夫してみました。
暗い雰囲気になってしまわないよう、
あたたかな色使いを心がけました。



目 的

Objective

若者世代による環境活動の活性化を通して将来社会の担い手を育成するため、学生企画委員の運営等への参画のもと「第6回ひょうごユースecoフォーラム」を開催しました。

本フォーラムが、ご参加いただいた皆さまの活動活性化に寄与するとともに、将来世代に“恵み豊かなふるさとひょうご”をつないでいく契機となることを期待します。

C o o r d i n a t o r



県立人と自然の博物館名誉館長 中瀬 勲

あいさつ

このフォーラムも今年で6回目の開催となる。若者の皆さんをはじめ様々な方にお集まりいただき、環境問題について議論を交わす、年末恒例の行事となった。

さて、最近、学生の頃から今までを振り返る機会を得た。そこで思い出されたのは、やはり「人とのつながり」の大切さであった。恩師や友人、関わりのあった地域の方々。そうしたつながりは、私たちが今直面している「地球温暖化」「生物多様性の損失」といった問題を考える際にも、とても大事になってくる。一人ではできないことも、つながり合うことで可能性が広がる。今日のフォーラムでは、ぜひ皆でつながり合い友達になって、活発に議論していただければ楽しいと思う。そして、これを機に、今後も世代や地域を超えてつながりを広げ、頑張ってもらいたい。

口頭発表



口頭発表 1

若い世代との連携で脱炭素行動を促す活動を目指す
地球環境と産業化研究会（SGEIS）



口頭発表 2

生物多様性龍高プラン
兵庫県立龍野高等学校 自然科学部 生物班



口頭発表 3

但馬の中心でGOOD ACTIONを叫ぶ！
MIXES ミクシーズ



口頭発表 4

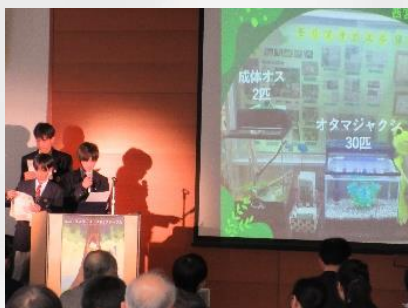
エフピコ方式の循環型リサイクル
株式会社エフピコ



口頭発表 5 明石川と共に生きる～季節来遊の生き物たち～
玉ーアクアリウム



口頭発表 6 シカの脅威
シカから自然環境等を守る但馬北部連絡会



口頭発表 7 絶滅危惧種モリアオガエルの保護と水環境保全プロジェクト
西宮市立山口中学校モリアオガエル保存会

ポスターセッション



1

兵庫県立農業高等学校
発酵技術研究会

2



4

認定こども園七松幼稚園



2

NPO法人棚田LOVERS



5

兵庫県立農業高等学校
生物工学科
植物バイオテクノロジー
研究会(地層班)



3

大和フォレストクラブ



6

地球環境と産業化研究会
(SGEIS)



ポスターセッション



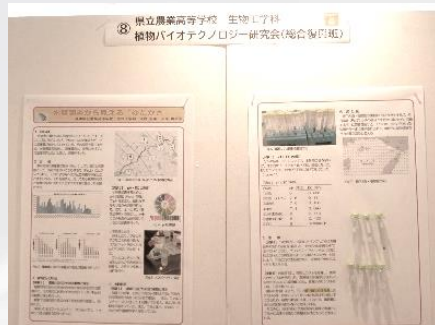
7

NPO法人創エネ神戸



10

農都ささやま外来生物
対策協議会



8

兵庫県立農業高等学校
生物工学科
植物バイオテクノロジー
研究会(総合復興班)



11

兵庫県立龍野高等学校
自然科学部 生物班



9

兵庫医科大学
エコチル調査
兵庫ユニットセンター



12

生活協同組合コープこうべ



ポスターセッション



13

MIxES ミクシーズ



16

GWC Thinkers
(兵庫県地球温暖化防止
活動学生推進員)



14

ひょうご海ごみリーダー
養成講座



17

温暖化防止こうベネット



15

株式会社エフピコ



18

一般社団法人
いえしま自然体験協会



ポスターセッション



19

NPO法人うず潮を
世界遺産にする
淡路島民の会



22

ひょうご自然教室



20

相生湾自然再生学習会議



23

兵庫県立尼崎小田高等学校
環境班



21

玉一アクアリウム



24

神戸山手女子中学校
高等学校
(仮)カメラ部



ポスターセッション



25

兵庫県立御影高等学校
環境科学部



28

シカから自然環境等を守る
但馬北部連絡会



26

ダイハツ工業株式会社
(西宮部品センター、
多田エンジニアリング
センター)



29

兵庫県立篠山東雲高等学校
自然科学部



27

兵庫県立明石北高等学校
科学探究部生物班



30

西宮市立山口中学校モリア
オガエル保存会



ポスターセッション



31

ひょうご環境体験館



34

ひょうご豊かな海づくり
県民会議



32

ひょうご高校生環境・
未来リーダー
育成プロジェクト



35

ひょうご環境保全連絡会



33

ひょうご
1.5℃ライフスタイル



将来につなぐ兵庫の自然の恵み～私たちができること～

“兵庫の自然の恵みを将来につなぐために” 自分たちに何ができるのか、について
嶽山洋志コーディネーターの進行のもと、参加者全員が16班に分かれ話し合いを行いました。

C o r d i n a t o r



【グループディスカッションコーディネーター】

兵庫県立大学大学院
緑環境景観マネジメント研究科
准教授 嶽山 洋志

今年のテーマは「つながり（連携）」。

これまでも兵庫県では、環境課題への取り組みを支えるのは「地域力」であるとして注力していたが、今年新たに改定される環境基本計画においては「共創力」という言葉になって、計画の大きな柱の一つとして位置づけられることになる。

「共創力」とは、分野や世代を超えた対話や連携によって、新しい価値をともに作り上げていくことである。まさに、今日のディスカッションのテーブルが共創の場となり、新しい価値が生まれることを期待している。

たとえば、企業や学校など様々な団体とのつながり、山と海など流域のつながり、世代間のつながりなど、個々の団体の取組がほかの取組とつながった時の広がりを想像しながら、具体的なアイデアを考えてほしい。

各班のまとめ用紙

【1班】

「私たち」が感じる兵庫の自然の魅力や課題>

ワークショップで検討した、「兵庫の自然の魅力や課題」について、班でまとめた内容を1つ以上記入して下さい。

自然が身近にあること！

<魅力や課題への対応>

「兵庫の自然の魅力や課題」について、魅力を高めたり課題を解決したりするために、各主体が行動すべきことを1つ以上記入して下さい。 ※②～⑤は複数選択可

兵庫の自然の魅力を将来につなぐために、⑦私、④企業、②団体、⑤行政

はクラウドファンディングで資金をつくり、

①子どもまき必授業 ②外来種の駆除・肥料化
③空き家の再利用(団体の活動に力)

をします！！

【4班】

「私たち」が感じる兵庫の自然の魅力や課題>

ワークショップで検討した、「兵庫の自然の魅力や課題」について、班でまとめた内容を1つ以上記入して下さい。

海・山・川が魅力 ゴミと温暖化

課題

<魅力や課題への対応>

「兵庫の自然の魅力や課題」について、魅力を高めたり課題を解決したりするために、各主体が行動すべきことを1つ以上記入して下さい。 ※②～⑤は複数選択可

兵庫の自然の魅力を将来につなぐために、⑦私、④企業、②団体、⑤行政

は現状を知ってもらうために

子どもたちに環境教育体験を!! 大人は
ごみひろい、ごみになるものを減らす
仲間をふやす。続ける!!

をします！！

【7班】

「私たち」が感じる兵庫の自然の魅力や課題>

ワークショップで検討した、「兵庫の自然の魅力や課題」について、班でまとめた内容を1つ以上記入して下さい。

海の豊凶化、魅力・価値の顕示、情報の偏り
人材不足と教育、人々の意識の向上

<魅力や課題への対応>

「兵庫の自然の魅力や課題」について、魅力を高めたり課題を解決したりするために、各主体が行動すべきことを1つ以上記入して下さい。 ※②～⑤は複数選択可

兵庫の自然の魅力を将来につなぐために、⑦私、④企業、②団体、⑤行政

は漁業組合の専門的な知識や技術

行政の仲介で他のグループとのつながりをつくる
林を巡る人々が正しい情報を得るよう行政から
広報を行う。企業とも行政が手を組んで取り組むをします！！

【2班】

「私たち」が感じる兵庫の自然の魅力や課題>

ワークショップで検討した、「兵庫の自然の魅力や課題」について、班でまとめた内容を1つ以上記入して下さい。

山・海・川・自然 → 観光客のゴミ問題
鹿・イノシシの害

<魅力や課題への対応>

「兵庫の自然の魅力や課題」について、魅力を高めたり課題を解決したりするために、各主体が行動すべきことを1つ以上記入して下さい。 ※②～⑤は複数選択可

兵庫の自然の魅力を将来につなぐために、⑦私、④企業、②団体、⑤行政

はインターの仕事で魅力ある職業にして
ミカを食べる習慣に変化させるために、
給食に週一回ミカ料理をいれよう
学校

をします！！

【5班】

「私たち」が感じる兵庫の自然の魅力や課題>

ワークショップで検討した、「兵庫の自然の魅力や課題」について、班でまとめた内容を1つ以上記入して下さい。

兵庫県は多くの自然がある一方、広いので多くの人の目
に届いていない地域、現実がある。

<魅力や課題への対応>

「兵庫の自然の魅力や課題」について、魅力を高めたり課題を解決したりするために、各主体が行動すべきことを1つ以上記入して下さい。 ※②～⑤は複数選択可

兵庫の自然の魅力を将来につなぐために、⑦私、④企業、②団体、⑤行政

はトラブルガチャ〜ガチャで巡る自然〜

をします！！

【8班】

「私たち」が感じる兵庫の自然の魅力や課題>

ワークショップで検討した、「兵庫の自然の魅力や課題」について、班でまとめた内容を1つ以上記入して下さい。

①山・海などの多様な自然がある
②多様な故に大切にしたい
—外来種、山管理、海ゴミ、自然保護やむい

<魅力や課題への対応>

「兵庫の自然の魅力や課題」について、魅力を高めたり課題を解決したりするために、各主体が行動すべきことを1つ以上記入して下さい。 ※②～⑤は複数選択可

兵庫の自然の魅力を将来につなぐために、⑦私、④企業、②団体、⑤行政

は海ゴミ、ゴミをへらすためにゴミ拾い大会「ゴミ拾い
甲子園」を開催するまで
(CMには兵庫の芸能人、企業スポンサーあり)

をします！！

【3班】

「私たち」が感じる兵庫の自然の魅力や課題>

ワークショップで検討した、「兵庫の自然の魅力や課題」について、班でまとめた内容を1つ以上記入して下さい。

担い手を増やす

<魅力や課題への対応>

「兵庫の自然の魅力や課題」について、魅力を高めたり課題を解決したりするために、各主体が行動すべきことを1つ以上記入して下さい。 ※②～⑤は複数選択可

兵庫の自然の魅力を将来につなぐために、⑦私、④企業、②団体、⑤行政

は①食虫植物の着ぐるみをつくり、

歌ってみた、踊ってみた、食べられてみた

②大枠を決めて「ヤリハンパ」で、環境保全事業

をします！！

【6班】

「私たち」が感じる兵庫の自然の魅力や課題>

ワークショップで検討した、「兵庫の自然の魅力や課題」について、班でまとめた内容を1つ以上記入して下さい。

多様な森林と生物

<魅力や課題への対応>

「兵庫の自然の魅力や課題」について、魅力を高めたり課題を解決したりするために、各主体が行動すべきことを1つ以上記入して下さい。 ※②～⑤は複数選択可

兵庫の自然の魅力を将来につなぐために、⑦私、④企業、②団体、⑤行政

はおじいちゃんに活躍してほしい！

シルバースカウト制度から育成

子ども達に自然と触れさせよう！ 高校生の活動も行う！

をします！！

【9班】

「私たち」が感じる兵庫の自然の魅力や課題>

ワークショップで検討した、「兵庫の自然の魅力や課題」について、班でまとめた内容を1つ以上記入して下さい。

① 美味い食べ物 ② 多様な自然 ③ 自然保護やむい
④ 自然環境 + 文化の多様性 ⑤ 自然環境 + 文化の多様性

<魅力や課題への対応>

「兵庫の自然の魅力や課題」について、魅力を高めたり課題を解決したりするために、各主体が行動すべきことを1つ以上記入して下さい。 ※②～⑤は複数選択可

兵庫の自然の魅力を将来につなぐために、⑦私、④企業、②団体、⑤行政

は①兵庫県の農産物を使った給食コンクールを学校、施設で行う

②親子で生き物(特に虫)を観察する学習の機会をつくること

をします！！

グループディスカッションの様子



代表班による発表

1班	クラウドファンディングで資金を集め、子どもたちが兵庫県の現状を知るための授業実施、外来種の駆除や肥料の製作、空き家の再利用（建築資材の森林伐採を抑制）等に活用すべき。また、行政の交付金等がもっと柔軟に活用できれば、活動しやすいという意見も出た。
2班	兵庫の魅力は山がとてもきれいなこと。しかし、観光客のごみ問題やシカ・イノシシの食害という課題もある。企業や行政がハンターの仕事を魅力ある職業にして、ハンターの職業で食べていけるようになればよい。もっと鹿を食べる習慣に変えていくために、学校給食に週1回ジビエ料理を取り入れてはどうか。
3班	環境活動の担い手不足の課題があり、まずは子どもたちに自然に興味を持ってもらいたい。現在行っている食虫植物について子どもたちに説明する活動を発展させ、食虫植物の着ぐるみを着て、子どもたちの「食べられてみた」動画をSNSで発信してはどうか。また、環境保全活動にやる気をもって取り組むには「楽しい」ことが大事。楽しんでやりたいことができる環境保全事業にできればよいと思う。
5班	兵庫県は多くの自然がある一方、広くて多くの人の目に触れられない地域もある。色々な地域を見てもらうため、はばタンPayで割引される「トラベルガチャガチャでめぐるひょうごの自然」を提案する。
6班	高齢者の方を対象としたボーイスカウトならぬ「シルバースカウト」制度を提案する。外来植物の伐採などの環境保全活動を高齢者と子供達と一緒に行うことで、環境意識が高まるとともに、高齢者と学生とのつながりもできる活動になるのではないかな。
7班	海の貧栄養化、魅力・維持の難しさ、情報の偏り、人材不足と教育、人々の意識の低さが課題。専門家と漁業関係者との連携や、行政の仲介で他のグループとのつながりをつくること、行政による正しい情報の発信、企業と行政が手を結ぶ取組等の意見が出た。
11班	自然体験等で魅力を伝えたいと思っても、山や土地の管理者が分からないことがあるため、行政・団体・企業等の仲介者「つなげ隊」が必要。つなげ隊を通して、キャンプ道ウォッチング、自然体験や環境・防災学習となどができる場「エコフィールド」を提供する。環境に無関心な人、キャンプをしたい人、防災に興味ある人などいろんな人を巻き込む場にしたい。
12班	自然豊かでご飯がおいしいところが魅力だが、高齢化などで地域の活動が少なく魅力が知られていない。「ひょうご自然マイスター検定」を実施し、県民が問題を考え、行政がとりまとめる。ガイドブックのようなクイズ本を作成し、学校向けや一般向け等の幅広い年代に手に取ってもらいたい。
16班	ひょうごの自然の魅力は海と山が身近にあること。課題は漁師や農家の担い手不足。魅力を将来へつなぐために「親子で体験ツアー」を企画し、参加した体験をSNSに発信する。

1 班	きよせ しんたろう 清瀬 真太郎	兵庫県教育委員会事務局 義務教育課 指導主事	9 班	たかせ ゆうこ 高瀬 優子	三田市有馬富士自然学習センター コミュニケーター
2 班	いまい ひろこ 今井 ひろこ	NPO法人たじま海の学校 副代表	10 班	ふじわら よしみつ 藤原 良光	兵庫県立福崎高等学校 校長
3 班	おおもと しんや 大本 晋也	青山学院大学コミュニティ人間学部 学部特任教授	11 班	おおひら かずひろ 大平 和弘	兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 准教授 兵庫県立人と自然の博物館 主任研究員
4 班	わたなべ まり 渡辺 真理	NPO法人あまがさき環境オープンカレッジ 副理事長	12 班	てらさか みお 寺坂 美桜	NPO法人コミュニティ事業支援ネット
5 班	いしまる きょうこ 石丸 京子	兵庫県立尼崎の森中央緑地 生物多様性チーフコーディネーター	13 班	ふじわら いっぺい 藤原 一平	兵庫県教育委員会事務局 教職員人事課 主任指導主事
6 班	きづき もとひろ 木築 基弘	MixES 顧問	14 班	すう まさみ 鄒 真砂美	兵庫県教育委員会事務局 高校教育課 主任指導主事
7 班	かめやま ひでお 亀山 秀郎	認定こども園七松幼稚園 園長	15 班	しんたに けんいち 新谷 健一	兵庫県教育委員会事務局 社会教育課 主任指導主事
8 班	みつなり あさみ 光成 麻美	兵庫県立淡路景観園芸学校 インストラクター	16 班	すが のりあき 菅 範昭	兵庫県環境部長



県立人と自然の博物館名誉館長 中瀬 勲

環境経済から人材育成まで、若者らしい発想や幅広い意見が出て、大変すばらしい議論ができた。一点補足すると、「自然が多い」という意見があったが、本当の意味で健康な自然は兵庫県にどれだけあるのだろうか。自然とは何か、ぜひまた考えてみてほしい。

「Think globally, Act locally(地球規模で考えて、地域で行動しよう)」という言葉がある。これから、今日出たアイデアのように面白い入口を考えて、皆で実践していただけたら、さらに取組が進展すると期待する。

クロージング

今日は、小学生から高校生、企業の方、シニアの方等、多くの参加者にお集まりいただいたが、みなさんのそれぞれの現場での活動は、時に孤独だと思う。我々行政も同じで、日々孤独な闘いをしているところがある。だからこそ、年に1回このような形で県内各地から集まり、小学生からシニアまで幅広い世代でネットワークを作ることが、みなさんにとっても我々兵庫県にとっても財産になると思っている。今日みなさんが得られたつながりやアイデアを糧に、明日からの活動に反映していただくことを祈念している。



兵庫県環境部長 菅 範昭

第6回ひょうごユースecoフォーラムには、学生企画委員として5名が当日参加し、若い力でフォーラムを盛り上げてくれました。



駒ヶ嶺	光さん
山崎	快彦さん
清水	礼花さん
小松原	奏穂さん
内田	るみかさん

兵庫県立大学大学院
兵庫県立大学大学院
神戸山手女子高等学校
神戸山手女子高等学校
神戸山手女子中学校

※事前準備には清水まどかさん（神戸山手女子高等学校）もメンバーとして参加していただきました。

今回は初めて、代打ではありましたが学生スタッフとして参加させていただき、貴重な体験となりました。前回の参加とは違い、カメラマンとしてイベントを盛り上げる側に立ったことで、今まで見ることのなかった参加者の表情や考え方を新しい視点で感じることができました。普段はカメラの後ろで静かに見守ることが多い私にとって、この立場は新鮮で、イベントの進行や参加者の反応をダイレクトに感じることもできたことが大きな収穫でした。

また、普段の私は大勢の前で発言する場面が少ないので、最初は少し緊張しましたが、スタッフの皆さんがサポートしてくださり、次第にリラックスして仕事に集中できました。特に、口頭発表の場面で、コメンテーターの先生方の表情や向き合う姿勢を間近で見ることができ、発表内容に対する興味や注目の仕方を学ぶことができました。参加者とコメンテーター、それぞれの立場での視点を知ることができ、より深くイベントの意義を理解できたように感じました。

スタッフ同士の協力がいかに重要かを実感し、役割を全うする大切さを改めて認識しました。参加者の笑顔や感謝の言葉を目の当たりにすることで、イベントの成功に少しでも貢献できたことを嬉しく思います。この経験は、今後の活動や社会経験に活かしていきたいです。

清水 礼花 神戸山手女子高等学校

人生の中で委員やスタッフなどに手を挙げることがあまりありませんでした。しかし今回、ユースecoフォーラムでスタッフという、会場を支える側を経験させていただきました。また、人前で話すことは今までは苦手で避けていた自分がいましたが、司会の係を通じて、声の大きさやカメラの映り方、台本を読む速度などを教えていただき、とても感謝しています。

さらに自分が関わっている活動以外に、自然や環境問題についてよく知らなかったのですが、ユースecoフォーラムに参加して自然環境に対する気持ちが変わりました。特にシカが増えて森がなくなっているということに驚きました。シカは人間が保護しているものと思っていたのですが、逆に自然を壊しているということに衝撃を覚えました。このような機会を頂き、とてもいい経験ができました。ありがとうございました。

小松原 奏穂 神戸山手女子高等学校

ひょうごユースecoフォーラムにスタッフとして司会を担当させて頂きました。自分自身、人前で発表することが得意ではないので、このような機会を通じて慣れることができればと思いました。口頭発表では、プラスチック容器を作っている株式会社の方や、大学院にかよっている方は、発表時間が正確で発表内容もすごく分かりやすく、興味をそそられるものばかりで、中学の授業ではなく大学の講義を聞いている気分でした。

またポスターセッションやグループディスカッションでは、様々な活動をしている方々の考えに触れたり（なかにはとても個性的な方もいらっしゃいました）、自分たちが調べたことを知らない人に1対1で教えたりと、普通に生活していたらできないことを経験でき、とても楽しかったです。

私は海の生態系や環境に興味があるので、新たな知識や考え方を得る貴重な体験をすることができました。これからの活動や進路に活かしたいと思います。

内田 るみか 神戸山手女子中学校

編集発行

兵庫県環境部環境政策課 政策班（学習・活動支援担当）

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1